

# 武豊町教育委員会との話し合いのまとめ

2015年10月13日(火) 16:00~

参加者 教育委員会：榊原武夫 教育長  
田中泰資 部長 荒井修 課長  
中根章隆 指導主事 鈴木和久 指導主事  
知教労：岡田康 岩澤弘之 榊原賢也  
柴田洋子

## 1 勤務条件の適正化、労働安全衛生委員会の遵守および周知について

<知教労>勤務の割り振り時間の消化状況を学校ごとに把握し、割り振りがなされていなければ、指導してほしい。

また、割り振り対象が学校によってかなり差がある。学期末の成績処理も割り振り対象にしている学校もある。そういった仕事も勤務として認め、各校に周知徹底させてほしい。

(町教委) 校長には勤務の割り振り時間は、完全に消化させるように話している。また、午後10時には全員退校することは徹底されている。長時間労働を減らそうとしている。

<知教労>休憩がとれないまま7時間45分連続した場合、その時点で拘束を解くということ、4月の段階で周知徹底してほしい。

(町教委) それは当たり前のことだ。校長には職員の前で言うようにしておく。

<知教労>労働安全衛生法に基づいて労働軽減を進めてほしい。特に朝部活は負担であるので、止める方向で指導してほしい。

(町教委) 朝部活は顧問に任せているのが現状である。すぐになくすということは、部活ごとの事情もあるので難しいが、なくす方向も検討する必要はある。また、部活を土曜か日曜のどちらか止めるということは校長と確認済みである。

<知教労>一屯田湿地保全活動、ゆめたろうマラソンなどのボランティア活動の見直しをお願いしたい。80時間、100時間を超えて超過勤務を行っている者にボランティアを依頼することには無理があることを理解いただき、そういったことがないように指導していただきたい。

(町教委) ボランティア活動は地域との結びつきを深めるという点で、教育活動にプラスと考え、奨励している。しかし、ゆめたろうマラソンの運営については、見直しもしており、今年は個人参加を基本に考えている。部活ごとの参加で、教員が強制的に参加させられるということは避けたい。また、ボランティア参加が負担になっている職員については、申し出てほしい。一部の職員に負担がいかないようなシステム作りも考えていく必要がある。

<知教労>学校訪問の見直し、特に指導案の簡略化、日程の短縮、学校の要請に合わせた訪問などをお願いしたい。

(町教委) 学校訪問の形は市町ごとに決めることができるので、要望については検討してみる。しかし、1年に一回ぐらい研究協議をして練り上げた指導案で授業をやりたい、そのことについて指導を受けたいという人もいる。一概に、半日日程で、簡単な指導案がよいとは言えない。

<知教労>持ち時間数の公平化について、教務、校務主任も専科教諭として責任をもって成績をつける教科を受け持

つよう指導してほしい。

(町教委) 補欠対策などのこともあるので、学校の実態に応じてやってもらえない。ただ、教務、校務主任は学校のなかで、みんながやりやすいように動ける立場になってほしい。

<知教労>給食主任の給食会計の仕事は大変負担なので止めさせてほしい。知多市などでは市職の事務がやっている。

(町教委) 給食主任が会計をやらなくてはいけないとは思えないが、学校の実態に任せるしかない。

<知教労>作品募集に関わる事務の軽減をお願いしたい。各団体に作品を取りに来るように言っていただきたい。

(町教委) JAなどには作品を取りに来るように言う。また、審査、選定も各団体がするように言う。

募集作品については、教育委員会を通して学校に依頼があった物でも取捨選択してもらえばいい。

<知教労>各学校へ労働安全衛生委員会の設置を呼びかけてほしい。また、労安法に基づいて労働安全衛生委員会が設置されている学校については、それがしっかり機能しているか確認していただき、機能していない場合はしっかり指導してほしい。

(町教委) 各職場にはチェックシートが配られているので、労働安全衛生法については周知されているはずだ。申し出があれば産業医にかかることができるように、予算化もしてある。さらに労働安全衛生法について周知徹底していくようにする。

## 2 教育諸条件の充実について

<知教労>地デジ対応の大型テレビへの入れ替えをしてほしい。

(町教委) 古いテレビは順次廃棄しているが、新しいテレビの購入は学校の意向を確かめてから考える。優先順位を考え、今年度は全校、ストーブの設置を決めている。また、燃料代も含めて予算化をしている。

## 3 その他

<知教労>半田市のように、インフルエンザの予防接種の一部公費負担をお願いしたい。

(町教委) 必要性は感じるので、追求していきたい。

<知教労>児童クラブ対象児童が6年生まで拡大するのはいつからか。

(町教委) 子育て支援課の担当だが、拡大に向けて動いている。

<知教労>教科書問題について、育鵬社など問題のある教科書の採択をしないようにしてほしい。また、一斉学力テストの結果の公表は止めてほしい。

(町教委) 教科書採択は公正中立な立場で行う。

一斉学力テストの結果の公表はしない。

※ 今年から就学時健診が中央公民館で行われることになった。学校現場の労働軽減になった。教育委員会の対応に感謝したい。